福知山市 今和6年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

事業名	シニアワー	カカレッジ運営事	業							事業コー	ド 1007016	60114	
政策从玄	依体系 基本政策 7 市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が活かされるまち 政策目標 1 働く意欲を支える支援制度の充実施策名 1 スキル取得やキャリア形成の機会の創出施策コード 711 雑担当 所属 03030000 市長公室 大学政策課 計情報 款 10 教育費 項 07 大学費 目 01 大学振興費 会計 01 一般会計決算附属資料 243 期間 開始年度 令和3年度終了予定年度 令和8年度 関連計画名 - R6現在の状況 継続中法令等 - R6現在の状況 243 に対しています。 R6現在の状況 2												
以来评示	施策名	1 スキル取得や	キャリア形成の	機会の創出						施策コー	ド 711		
事業担当	所属	03030000 市長公	公室 大学政策談	*				所属長	山中 貴	文			
会計情報	款 1	0 教育費	項 07	大学費	目	0	1 大学振興費	会計	01 一般会言	十 決算	「附属資料	243	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	-				R6現在の状況	兄 継続	市
根拠法令等	_												
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事業	□ 市単独	事業	□ 内部	『庶務的事業 □ そ	の他	•)
関連事業	「知の拠点」	推進事業											

11 重要其体格部

李禾本啖 1	rK.						
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	企業や事業所におけるデジク 業員にリスキリング教育(学)			 (等の更なる活用]を促すために、「シニア'	フークカレッジ」を開設	とし、市内企業・事業所の従
対象者	シニアワークカレッジ受講者			対象者数	42	単位あたりコスト	163.8
実施方法	□ 直接実施 ☑ 業務	務委託 □ 指定	□ 補助金	交付 口	その他 ()
委託先•実施主体等	公立大学法人福知山公立大	学					
事業概要 (箇条書き)	福知山公立大学の知見を活 【令和5年度実施プログラム】 ・シン・データサイエンスコー ・組込みハードウエア設計コー	 ス∶7人 •AI人ホ		•広報用動画制	作コース: 19人	Z大学に委託。	
	支出に係る主な費目	支出実績(R5)			主な業務内容		
	委託料	2,000	シニアワークカレッジ運	営支援業務委託			
主な支出に係る							
業務内容と経費							

Ⅲ 予算執行状況

	区	分	ı	R4(評価前年	度)		R5(評価年	度)		R6(本年原	E)		R7(要x	求年度)	
	1 1	当初予算			3,000			2,000			2,000				0
予	2 *	補正予算			0			0			0				0
算情	3 *	操越予算			0			0			0				0
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小計	(1)~3)			3,000			2,000			2,000				0
予	① -	一般財源			0			0			0				0
		国支出金			1,500			1,000			1,000				0
算財源内		莳支出金			0			0			0				0
内訳		地方債			0			0			0				0
D/\		その他特財			1,500			1,000			1,000				0
決		充充用額			0			0							
		記当予算			3,000			2,000							
情報	3 \$	执行額			2,780			2,000							
		執行率			92.7%			100.0%							
人概工算	① 従 正職員/ ※R4は、 職員	生事職員数 /会計年度任用職員 、正職員/非常勤嘱託	0.25	/	0.00	0.33	/	0.80		/			/	/	
	② 相	既算人件費			2,000			4,880							
		リルコスト 額+概算人件費)			4,780			6,880							
			_	シニアワークカレッジ通	『営事業(デジタル田園都市	(国家構想交付金)	_	教育費国庫補助]金		1,	000		20	
(N		利用特財 年度実績値)	特財名称	寺財名称 シニアワークカレッジ運営事業基金繰入(ふる			(ふるさと創生事業基金) 種類 基金繰入金			実績金額	1,	000	決算附属資料	36	頁

Ⅳ 業績指標

成里宝績	指	標	単位		R3			R4			R5			R6		最終目標
	受講者のキャリ	ア開拓件数	件	0	/	1	0	/	1	0	/	1		/	1	1
実績/目標					/			/			/			/		
	指	標	単位		R3			R4			R5			R6		最終目標
活動実績	講座受講者数		人	28	/	30	58	/	30	42	/	64		/	64	64
(アウトプット)		単位あたりコ	スト		55.0			47.9			47.6					
実績/計画					/		1	/			/		Š	レゴア	ワーク	カレッジ運営事業
		単位あたり〓	コスト													

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	・来担当所属内による自己評価)	評価の観点に寄与した <u>R5年度の</u> 取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必要性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することの できない事業か	福知山公立大学情報学部の知見を活用した5コース(シン・データサイエンスコース、AI人材育成コース、広報用動画制作コース、組込みハードウエア設計コース、ドローンの自動操縦で学ぶプログラミングコース)を実施した。ビジネスで役立つ最新の情報技術を学び、今後のキャリアに活かすことで、地域産業の活性化につながるものである。	7777 374
	・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か		□高い
	・受益者との負担関係や単位あたり コストは妥当な水準か	・国の財源(デジタル田園都市国家構想交付金)を活用し、一般財源負担を抑えている。	☑ やや高い
効 率 性	・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか		□ やや低い
	・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか		□ 低い
	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか	・福知山公立大学情報学部の知見を活用し、ビジネスで役立つ最新の情報技術を学んだ。 ・参加者アンケートでは、全ての回答者から「学んだことを業務に活かせる」との回答を得	
有 効 性	・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか	t.	
	・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか		
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	査では、講義内容だけでなく参加者のネットワーク ・コースによって参加者数にばらつきがあったが、	惟日当日だけでなく普段から参加者同士や講師との意見交換を実施したこともあり、事後に ウづくりなどの面においても参加者の満足度が高かった。 シニア世代のみならず幅広い年齢層の参加を得た。 変化があったかなど、一定期間をおいて生じる効果について調査を行うなど、多方面から事	
改善策	2年連続して参加者が少なかった講座を取りやめ 学と検討する。	るとともに、そのほかの講座については、アンケート調整等によりリカレント教育のニーズに	合わせた講座内容を大

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	□ 事業の見直し	
担当課の 事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
了开女小刀到	□ 事業の見直しなし	

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
7 异及吹和木	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)

(単位:千円)

1	重	坐	属	肿	

事業名	ひとり親家原	7 市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が活かされるまち 政策目標 1 働く意欲を支える支援制度の充実 1 スキル取得やキャリア形成の機会の創出 施策コード 711 15010000 福祉保健部 子ども政策室 所属長 荒賀 正之 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 01 社会福祉総務費 会計 01 一般会計 決算附属資料 105 頁 平成19年度 終了予定年度 令和8年度 関連計画名 - R6現在の状況 継続中 高等技能訓練促進給付金事業実施要綱他 2 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()											
政策体系	基本政策	7 市民一人ひと	:りが、生活と仕事	事の調和の取れ	た、多	様な働き方	が活かされるまち	政策目標	1 働く意	欲を支える	S支援制度♂)充実	
以来评求	施策名	策 7 市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が活かされるまち 政策目標 1 働く意欲を支える支援制度の充実 2 1 スキル取得やキャリア形成の機会の創出 施策コード 711 15010000 福祉保健部 子ども政策室 所属長 荒賀 正之 03 民生費 項 01 社会福祉費 目 01 社会福祉総務費 会計 01 一般会計 決算附属資料 105 度 平成19年度 終7予定年度 令和8年度 関連計画名 - R6現在の状況 継続中 5高等技能訓練促進給付金事業実施要綱他 2 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 (
事業担当	所属	15010000 福祉化	呆健部 子ども政	策室				所属長	荒賀 正	之			
会計情報	款 C	3 民生費	項 01 社	:会福祉費	目	01 7	社会福祉総務費	会計 C	1 一般会言	決算 決算 [付属資料	105	頁
計画期間	開始年度	平成19年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	-			R	6現在の状況	継続中	
根拠法令等	福知山市高	等技能訓練促進	給付金事業実施	西要綱他									
事業区分	□ 法定受	託事務 ☑	国府補助事業	□ 市単独	事業	□ 内部	『庶務的事業 □ その)他 (•		•	•)
関連事業	児童扶養手	当事業											

|| 事業基礎情報

尹未本啖旧ギ	K.						
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	ひとり親家庭の親が就業に組	吉びつきやすい技能⁴	やスキルの取得、キャリア	形成ができるよ	う給付金を支給する。		
対象者	ひとり親家庭自立支援事業を	可用者		対象者数	13	単位あたりコスト	1,065.0
実施方法	☑ 直接実施 □ 業務	務委託 □ 指定	官管理 □ 補助金	交付 □	その他 ()
委託先•実施主体等	_						
事業概要 (箇条書き)	(1)高等技能職業訓練促進給付金 就業に結びつきやすい資格(看護師 修学支援金 非課税世帯月100,000 修了一時金 非課税世帯50,000円割 (2)自立支援教育訓練給付金 教育訓練の受講のために支払った勢	円課税世帯月70,500円、最 現税世帯25,000円	終年度40,000円加算あり	の負担を軽減するた	めに支給		
	支出に係る主な費目	支出実績(R5)			主な業務内容		
	扶助費	12,665	自立支援給付金				
主な支出に係る							
業務内容と経費							

Ⅲ 予算執行状況

	区	分	I	R4(評価前年度	E)		R5(評価年	度)		R6(本年月	度)	R7	(要求年	度)	
	1 ±	á初予算			7,242			12,522			16,375				0
予	② 補	正予算			0			0			0				0
算情	③ 稍	越予算			0			0			0				0
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小計((1)~(3)			7,242			12,522			16,375				0
予	1 -	-般財源			1,811			3,131			4,094				0
算		支出金			5,431			9,391			12,281				0
算財源内訳		于支出金 			0			0			0				0
内訳		也方債			0	0					0				0
		の他特財			0	0					0				0
決		充用額			3,507			143							
決算情報		己当予算			10,749			12,665							
報	③ 幇	执行額			10,749			12,665							
	4 勢				100.0%			100.0%							
人概工算	① 従 正職員/ ※R4は、 職員	事職員数 会計年度任用職員 正職員/非常勤嘱託	0.06	/	0.25	0.06	/	0.25		/		/			
	② 概	既算人件費			1,180			1,180							
卜 ·	一夕 ^{算執行8}	ルコスト 質+概算人件費)			11,929			13,845							
			_	母子家庭等対策	策総合支援事業	ŧ .		民生費国庫補助	金	_	9,9	25		16	
(N		间用特財 ■度実績値)	特財名称	-			種類			実績金額		決算附属資	料		頁

IV 業績指標

成果実績	指	標	単位		R3			R4			R5			R6		最終目標
(アウトカム)	制度利用者の勍	ដ 職率	%	100	/	100	100	/	100	100	/	100		/	100	100
実績/目標					/			/			/			/		
	指	標	単位		R3			R4			R5			R6		最終目標
汗動中鎮	制度利用者数		人	7	/	8	9	/	10	14	/	10		/	14	10
活動実績(アウトブット)		単位あたりコ	スト		1143.9			1194.3			904.6					
実績/計画					/		3	/			/		ひゅ	とり親	家庭自	立支援給付金事業
		単位あたりコ	コスト													

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果

□ 現状維持

□ 他事業を統合

□ 廃止/休止

(統合事業名:

項	目	評価の観点	評価の観点に寄与した <u>R5年度の</u> 取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必易	更 性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた ・民間事業者や市民が自ら実施するこできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	・ひとり親家庭の親の就業に結びつきやすい資格の取得を促進し、経済的自立を図るためには必要。 ・給付人数 11人	□高い
勃耳	区性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か・他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか・コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	・所得制限や世帯の課税状況から支給額が設定されている。	✓ やや高い□ やや低い□ 低い
有效	为性	・成果目標は理にかない、実績は適切 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用に 十分行われたか	・成果目標については、達成されている。	
定性的 含めたE 及び現む	な面も 自己評価 Kの課題		i又は准看護師等の取得をめざされている。 圣済的自立や看護師不足の解消に寄与している。	
改争	等策	・必要な方への周知を継続していく。		
事後評価		芸所属外による他部署評価	画) 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)	
VII 評估	あをふまえ だ	た次年度事業方針		•
		方針区分 事業の見直し 統合/組換 廃止/休止 事業の見直しなし	評価を踏まえた見直し内容	

□ 予算拡充

□ 予算縮減

) □ 他事業へ統合

(統合先事業名:

福知山市 今和6年度事務事業評価シート | 事業属性

(単位:千円)

• • • • • •															
事業名	ふるさと就職	践おうえん事業								事	業コード	0701023	20201		
政策体系	基本政策 7 市民一人ひとりが、生活と仕事の調和の取れた、多様な働き方が活かされるまち 政策目標 1 働く意欲を支える支援制度												の充実		
以來评求	施 策 名 1 スキル取得やキャリア形成の機会の創出 施策コード 711														
事業担当	所属	所属 25050000 產業政策部 產業観光課 所属長 大江 秀也													
会計情報	款)7 商工費	項 01 商工費		目	目 02 商工業振興費			会計 0	01 一般会計 決		属資料	176-177	頁	
計画期間	開始年度	平成17年度	終了予定年度	令和8年度	関	連計画名	_				Re	現在の状況	兄 継続中	ŗ	
根拠法令等	_														
事業区分	□ 法定受託事務 ☑ 国府補助事業 □ 市単独事業 □ 内部庶務的事業 □ その他 ()														
関連事業															

事業基礎情報	驳														
事業目的 (施策実現に向けて 事業が果たす役割)	高校生をはじめとする若者のの場を創出することで雇用の				の人材確保につなげると	ともに、福知山地域の)事業所と求職者との出会い								
対象者	市内事業所·就職希望者	5内事業所・就職希望者 対象者数 ― 単位あたりコスト													
実施方法	□ 直接実施 □ 業務	孫委託 □ 指定	官管理 □ 補助金	交付 ☑	その他()								
委託先・実施主体等	福知山雇用連絡会議、京都	苻北部地域連携都市	ī圏形成推進協議会												
事業概要 (箇条書き)	・合同企業説明会を開催し、 (綾部・福知山合同企業説) ・高校生ワークショップを開催 ・北京都ジョブパークとの共作 ・新入社員合同研修、企業力	明会in京都、京都北部 し、市内の高校生に 雀で、常時、各種セミ・	部7市町合同企業説明会 地元企業を知る機会を摂 ナーやカウンセリングをす	、福知山・綾部台 是供する。 E施し、市民の就	↑同就職フェア、ふくちやる 業とスキルアップを支援・	する。	開催する。								
	支出に係る主な費目	支出実績(R5)			主な業務内容										
	負担金補助及び交付金	3,271	福知山雇用連絡会議負	担金、京都府北	部地域連携都市圏形成技	推進協議会負担金									
主な支出に係る															
業務内容と経費															

Ⅲ 予算執行状況

		区 分		R4(評価前年月	复)		R5(評価年	度)		R6(本年原	更)	R7(要	求年度)		
	1)当初予算			3,355			3,324			3,666			0	
予	2)補正予算			0			0			0			0	
算情報	3)繰越予算			0			0			0	0			
報		前年度繰越			0			0			0				
		次年度繰越			0			0							
	小	計(①~③)		3,355				3,324			3,666			0	
予	1)一般財源			0			0			0			0	
算財源	_)国支出金			445			679			1,688			0	
源	_)府支出金			0			0			0			0	
内訳	_)地方債	0					0			0			0	
B/C	(5))その他特財	2,910					2,645			1,978			0	
841	1	流充用額			30			0							
決算	2)配当予算			3,385			3,324							
情報	3) 執行額			3,385			3,271							
)執行率			100.0%			98.4%							
人概工算	① 正明 ※F 職員	従事職員数 職員/会計年度任用職員 R4は、正職員/非常勤嘱託	0.58	/	0.00	0.65	/	0.20		/			/		
	2)概算人件費			4,640			5,760							
		・タルコスト 東行額+概算人件費)			8,025			9,031							
	_			ふるさと就職おうえん事	業(デジタル田園都市	国家構想交付金)		商工費国庫補助	金		6	52	17		
(1)		な利用特財 1年度実績値)	特財名称	ふるさと就職おうえん	事業基金繰入(ふるさ	と就職応援基金)	種類	基金繰入金		実績金額	2,6	15 決算附属資料	38	頁	

Ⅳ 業績指標

17 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	指	標	単位		R3			R4			R5		R6		最終目標
成果実績		135	T L		110						110		110		4X T C 1/X
(アウトカム)	就職内定者数		人	18	/	40	30	/	40	51	/	40	/	40	40
実績/目標					/			/			/		/		
	指	標	単位		R3			R4			R5		R6		最終目標
活動実績	就職面接会参加		社	322	/	160	386	/	160	470	/	350	/	350	350
(アウトプット)		単位あたり〓	スト		11.1			8.8			7.0				
実績/計画	就職面接会参加者数		人	422	/	200	5543	/	200	791	/	500	/-3.	3500 C	: 就職お ão えん事業
		単位あたりコ	スト		8.4			6.2			4.1				

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項		B	評価の観点	評価の観点に寄与した <u>R5年度の</u> 取組事項	施策・施策成果指標 に対する貢献度
必	要	性	・市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か ・民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か ・目的・目標の達成手段として適切で、 優先度の高い事業か	持続可能な地域の実現には、雇用の定着、促進、安定化が必要不可欠である。若者の都市部への流出や昨今の事業所の慢性的な人材不足など、市内の雇用情勢は日々変動しており、これらに即応する多角的な支援が必要である。 求職者のスキル向上をめざしたセミナーや事業所と求職者のマッチング機会となる大規模イベントの開催、各種制度紹介などによる定着支援を行うなど、国や府、商工会議所、商工会、長田野工業センター、シルバー人材センター等の関係機関が一体となって取り組んでいる本事業は必要性・優先度の高い事業である。	☑ 高い
効	率	性	・受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か ・他の手段や方法とのコスト比較は 十分行われているか ・コスト削減や効率化に向けた工夫が 施されているか	関係機関で「福知山雇用連絡会議」を組織し、主に福知山市・ハローワーク福知山・北京都ジョブパーク・福知山商工会議所の4つの機関が業務を分担し、効率的な業務の推進を図っている。また、府北部の総合就業拠点である「北京都ジョブパーク」が福知山市内にあることから、共催により、市民の就業支援にあたっている。	□ やや高い□ やや低い□ 低い
有	効	性	・成果目標は理にかない、実績は適切に 把握・測定されているか ・活動実績は見込みに沿い、かつ 投入資源に見合っているか ・先行事例の分析や外部資源の活用は 十分行われたか	各種事業が効果的な取組となるよう、福知山管内の毎月の有効求人倍率や全国的な雇用情勢、事業所の動向などを「福知山雇用連絡会議」を構成する各機関で共有している。また、イベント開催時には、参加事業所に面談者における内定者人数の報告を求めており、各事業がどれほどの就職内定につながったかを正確に把握するよう努めている。同時に、参加者・事業所の両者にアンケートを行うことで両者のニーズを把握し、事業実施に反映させている。	
定性i 含めた 及び現	:自i	己評価	・近年のイベント開催時には、高校生を対象とした	」 - レヤで推移しており、市内事業所にとっては人材不足が課題となっている。 - 「JOBーEXPO」や福知山公立大学生を対象とした「業界・企業研究会」は、参加者数が参加 とが多く、参加者数を増加させるための広報手段、事業内容の強化が求められる。	□事業所数を大きく上 □事業所数を大きく上
改	善	策	職者と事業所のマッチングを図っている。 ・大学生や高校生向けの業界・企業研究会を開催	よるイベント周知を図るなど集客に努めている。 3 明会を学生、一般求職者、仕事と家庭の両立を望まれる求職者などそれぞれのニーズに合 ますることで地元企業を広く知っていただく機会を設けている。 皆にも魅力的な情報を届けられるよう、北京都ジョブパークや近隣市、移住定住関連事業との	

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント 事業評価実施後に記載(対象事業のみ)

VII 評価をふまえた次年度事業方針

	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
担当課の	□ 事業の見直し	
事業の見直し	□ 統合/組換	
及び 予算要求方針	□ 廃止/休止	
	□ 事業の見直しなし	

VⅢ 予算反映結果

予算反映結果	□ 現状維持	□ 廃止/休止	□ 予算拡充		□ 予算縮減		
了异及吹和米	□ 他事業を統合	(統合事業名:)	□ 他事業へ統合	(統合先事業名:)